

菊池市定住自立圏形成方針

平成 27 年 9 月
(令和 4 年 3 月変更)
熊本県菊池市

目 次

菊池市定住自立圏形成方針	1
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	
A 医療	
ア 地域医療体制の充実	1
イ ライフステージに応じた健康づくり	2
B 福祉	
ア 高齢者の生活支援体制の充実	2
イ 子育て支援体制の充実	3
ウ 地域福祉の推進	3
C 教育	
ア 中央図書館と図書館分館の連携推進	4
D 都市基盤	
ア 市街地の魅力ある基盤整備	5
E 産業振興	
ア 癒しの感（観）光地「きくちづくり」	5
イ 6次産業化推進及び販路拡大	7
ウ 地産地消の推進	7
F 環境	
ア 再生可能エネルギー施策の推進	8
G 防災	
ア 防災体制の整備	8
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	
A 地域公共交通	
ア 交通コミュニティの充実	9
B 道路等の交通インフラの整備	
ア 幹線道路等の整備促進事業	9
C 地域内外の住民との交流・移住促進	
ア 移住・定住の促進	10
(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	
A 人材の育成	
ア 地域人材の育成	10
B 職員の能力向上	
ア 職員の能力向上の取組	11

菊池市定住自立圏形成方針

菊池市は、菊池地域（合併前の菊池市の区域をいう。以下同じ。）並びに七城地域、旭志地域及び泗水地域（それぞれ合併前の七城町、旭志村及び泗水町の区域をいう。以下同じ。）で形成する「菊池市定住自立圏」に関し、第 3 次菊池市総合計画の下、次の方針を策定する。

（目的）

第 1 条 この方針は、中心市宣言（定住自立圏構想推進要綱（平成 20 年 12 月 26 日総行庁第 39 号総務事務次官通知）第 4 の規定によるものをいう。）を行った菊池市において、菊池地域、七城地域、旭志地域及び泗水地域が、相互に役割を分担する形をつくり、本市の目指す「人と自然が調和し、希望と活力に満ちた『癒しの里』きくち」の実現に向けた取組を強力に進めることにより、人口の流出を食い止めるとともに、当圏域への人の流れを創り出し、自立性の高い圏域を形成することを目的とする。

（基本方針）

第 2 条 前条の目的を達成するため、次に掲げる政策分野について、菊池地域、七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割分担及び相互連携のあり方を定め、圏域全体の活性化を図るものとする。

- (1) 生活機能の強化に係る政策分野
- (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
- (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

（連携する具体的事項）

第 3 条 前条の基本方針に基づく政策分野ごとの取組内容及び各地域の役割分担及び相互連携は、次の各号に定めるところによるものとする。

（1）生活機能の強化に係る政策分野

A 医療

ア 地域医療体制の充実

① 取組内容

休日や夜間における救急患者の診療確保や高度な救急医療を必要とする重症患者の診療を確保するために、在宅当番・病院群輪番制の体制整備を行う。併せて、救急医療の情報提供、熊本県小児救急電話相談事業の周知等を行う。

② 菊池地域の役割

県が指定した災害拠点病院や病院群輪番制の救急医療機関、菊池郡市医師会立病院を中核として、圏域内の病院及び診療所との連携により、災害時の対応や高度な救急医療を総合的に提供する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

病院及び診療所を地域の拠点として、災害拠点病院や病院群輪番制の救急医療機関、菊池郡市医師会立病院との連携により、各地域において必要な医療を提供する。

イ ライフステージに応じた健康づくり

① 取組内容

子どもから高齢者までの各ライフステージに応じた健康づくりや生活習慣病予防と重症化予防のために、健康な生活を送るための習慣づくりを関係機関と連携し取り組む。

安心して子どもを生き育てるために、乳幼児健診が保護者にとって子どもの発育・発達を確認できる場及び将来の生活習慣病予防に視点をおいた子育てについて学ぶ場となるように、正しい情報の提供と充実を図る。併せて、子どもの頃から正しい食習慣を身に付けることができるよう保護者等への食事指導や・保育園・小中学校での食育講座をはじめとした食育の推進を行う。

また、生活習慣病の早期発見・早期治療と、重症化予防に向けて、関係機関と連携しながら健診が受けやすい体制の整備と健診後の指導体制の充実を図る。併せて、市民自らが健康づくりに取り組めるように、運動する場の整備や活動グループのネットワーク化への支援を行っていく。

② 菊池地域の役割

事業の全体調整を図るとともに、関係機関と連携し、各種健診の実施により、疾病の早期発見・早期治療を促進する。また、介護予防事業などのライフステージに応じた健康づくりシステムを構築する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

菊池地域及び関係機関と連携し、各種健診による疾病の早期発見・早期治療を促進する。また、地域の健康課題に応じた健康づくり事業を実施する。

B 福祉

ア 高齢者の生活支援体制の充実

① 取組内容

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう介護（在宅）サービスの充実強化、医療との連携、介護予防の推進、見守りや買物、配食などの生活支援サービスの確保など地域包括ケアの視点に立った取組を推進していく。

また、元気な高齢者をはじめ地域住民が支える側として参加できる、各公民館等でのふれあいデイサービスや語らいの場などの「^{かよ}通いの場」を充実させていく。

更に、地域包括支援センターの機能を強化するとともに、地域との連携を深め、高齢者に係わる様々な生活課題の迅速な把握と適切な支援を行っていく。

② 菊池地域の役割

地域包括支援センターを中心として、高齢者福祉サービスに関する総合相談や介護予防の推進、生活支援体制の整備を行う。また、地域に密着した介護サービスの基盤整備を推進するとともに、保健、医療、福祉及び介護のネットワーク構築により、地域包括ケア体制の充実を図る。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

地域包括支援センターをはじめとする関係機関と連携しながら、保健、医療、福祉及び介護に関する相談に対応し情報提供を行う。また、1人暮らし高齢者等が孤立することなく住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の支えあいや見守り体制を整えていく。

イ 子育て支援体制の充実

① 取組内容

安心して子どもを産み育てるための環境づくりとして、子育てへの負担感の緩和を図り、育児相談が気軽にできる「つどいの広場」などの地域子育て支援拠点の整備や、保育所等の待機児童ゼロの維持に努める。

切れ目のない支援体制の充実を図るための相談窓口である子育て世代包括支援センター「きくびあ」、子どもの健全な成長及び健康の保持・増進のための菊池市こども検診センターの充実を図る。

更に、病児・病後児保育事業、相互援助により育児支援を行うファミリーサポートセンター事業、保育所等における延長保育・一時保育事業、小学校放課後等において安心して預けることができる放課後児童健全育成事業を行うことで、育児と仕事の両立支援を行う。

また、少子化対策として「すくすく子宝祝金」事業により、第3子以降の児童の出産を奨励する。

② 菊池地域の役割

保育機能の充実や計画的な保育環境の整備、子育て負担軽減施策について、総合的な推進機能を担うとともに、各種子育て支援事業の情報発信（子育て応援ガイドの充実）及びPRなど、圏域全体の子育てネットワークの中心的な役割を担う。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

地域子育て支援センター機能を充実し、子育てを支援する関係団体と連携を図りながら、地域の特色を活かした子育て支援体制を整備する。また、子育てに関する制度や情報を共有し、その利用を促進する。

ウ 地域福祉の推進

① 取組内容

地域での支え合いを進め、誰もが安心・安全に充実して暮らせるように、社会福祉関係団体と連携・協力しながら、福祉座談会開催等による市民の地域福祉活動に対する意識啓発や、サロン活動等の地域における市民主体の福祉活動の活性化による地域福祉の推進及び災害時における避難行動要支援者支援体制の構築に取り組む。

② 菊池地域の役割

行政機関、社会福祉協議会及び福祉関連事業所、各種団体、地域住民との連携・協働により、菊池地域及び圏域における地域福祉に取り組んでいく体制の構築と、圏域全体における災害時の避難行動要支援者支援ネットワーク化を図る。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

菊池地域と連携・協力の中で見守り・支え合い活動を推進し、地域福祉に取り組んでいく体制の構築と災害時における避難行動要支援者情報の共有化を図り、避難支援の充実を図る。

C 教育

ア 中央図書館と図書館分館の連携推進

① 取組内容

中央公民館（中央図書室を含む）の老朽化により新たに建設した複合施設である生涯学習センター「キクロス」（1階図書館・2階公民館、平成29年開館）の図書館を中央図書館（本館）と位置づけ、既設の図書館と各地区図書館分館の中核を担うべく、図書資料、地域資料、歴史資料の収集・保存、図書館システムでの予約、貸出し、返却が行える図書の配送システムを活用し、利便性向上を図る。

図書館資料の活用を図るため生涯学習センター「キクロス」2階の中央公民館の事業と連携・連動し、地域課題の解決に向けた支援を図る。

幼稚園・保育園・小中学校をはじめ、介護福祉施設等への団体貸出しの拡充を図り、市全域での読書活動を推進するとともに、読み聞かせボランティアの地域間交流を進めることで人材の育成を図る。

② 菊池地域の役割

生涯学習センター「キクロス」の中央図書館は、中核を担う図書館として、古文書等を含めた資料の収集・保存、レファレンスサービスの拡充、地域課題の解決に向けた支援、情報発信、既設の図書館、図書館分館の支援、読み聞かせボランティア団体の交流・育成事業を行う。

各地域の自治公民館をはじめ、幼稚園、保育園、小中学校、介護福祉施設等への団体貸出し、配本サービスの中核を担う。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

各地区図書館分館は地域拠点として、利用者ニーズを把握しながら図書の充実に努め、図書館システムでの貸出し、返却の配送拠点として利用の向上を図る。

生涯学習センター「キクロス」の中央図書館と連携し、各地域の幼稚園・保育園・小中学校、介護福祉施設等への団体貸出しの拡充を図り、読書活動を推進する。

D 都市基盤

ア 市街地の魅力ある基盤整備

① 取組内容

多核連携型集約都市の実現を目指すため、各都市機能施設の利便性を高めながら暮らしやすい生活環境の創出を図る。

また、拡散した都市機能を集約させ、生活圏の再構築を図るため、中心地と近隣地域相互の交通ネットワーク整備や情報発信基地の活用などにより、利便性の向上を図りながら、連携されたコンパクトで快適な市街地形成を推進する。

② 菊池地域の役割

緑豊かな癒しの空間づくりを推進し、温泉街・商店街・菊池公園等と接する市民広場の魅力を高め、観光客の増加を目指すとともに市民の憩いの場を創出する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

都市機能の拠点集約を目指し、自然豊かな農村景観を保全・活用し、魅力的な居住空間の整備による活力ある地域拠点を形成する。

E 産業振興

ア 癒しの感（観）光地「きくちづくり」

① 取組内容

本市観光のシンボルとなっている菊池溪谷に代表される豊かな自然、清らかな水。その豊かな自然の中で育まれた豊富な農林畜産物を観光素材として捉え、「観る観光」から、「体験型の観光」プログラムを構築し、本市が持つ観光資源や農林畜産物のイメージアップを図る。

菊池温泉をはじめ、各地域に点在する温泉については、単なる入浴のみならず、健康プログラムの1つとして取り入れるなど、良質な温泉の幅広い利活用を図っていく。

更に、菊池一族の歴史・文化などに代表される歴史的な資源については、観光協会のボランティアガイドにより菊池神社を中心とした歴史散策で体感できるシステムを確立する。

② 菊池地域の役割

菊池観光のキーワードといえる「自然」「歴史」「温泉」の揃った、中心的な役割を果たす地域である。

郊外には、菊池のシンボルである菊池溪谷、竜門ダム、四季の里旭志、菊池川水系の井手をカヌーで下る九州唯一の大自然アトラクション「イデベンチャー」の体験など、かけがえのない自然や環境を活かした活動をメディアやSNSなど様々な媒体を活用した情報発信を行い、菊池のシンボルから日本のシンボルとして国内外への周知を図っていく。

街中^{まちなか}においては、城下の風情ある町並みや、商店街と近接した温泉旅館街があり、宿泊施設関係者はもとより市民の「おもてなし」の心を醸成することにより、観光客と地域住民とのふれあいをより一層促し、菊池ファンの増加につなげる。

また、観光協会や商工会、旅館組合との連携による様々な事業の展開や各地域の物産館等と連携し、菊池ブランドの食材を積極的に活用する。

③ 七城地域の役割

温泉ドームやメロンドームを中心にリピーターの増加を目指すとともに、観光情報の発信や特産物である米やメロンの認知度向上を図る。

また、菊池川・迫間川河川敷に咲き誇るコスモスを堪能できる地域の一大イベントであるコスモスウォーク・まつりの集客増を図る。

④ 旭志地域の役割

「日本一のホテルの里」を目指し、河川の保護管理活動を行いながら、地域が一体となったホテルの育成活動を行う。

また、四季の里旭志の自主企画イベント開催をはじめ、道の駅旭志における旭志牛の認知度向上を図り集客増を目指す。

⑤ 泗水地域の役割

孔子公園を活用した孔子まつり等のイベントによる誘客や養生市場の名物である弁当の知名度アップを図る。

イチイガシ（泗水地域で1番の巨木）や菊池飛行場ミュージアムを取り入れたフットパスコースを整備し、自然学習や平和学習に活用する。

イ 6次産業化推進及び販路拡大

① 取組内容

本市農林畜産物の安全・安心の栽培制度である「環境王国菊池農業生産基準」

に基づき生産した商品を、J A菊池や各物産館などと連携し、インターネット等の活用をすすめ販売強化することにより、地元食材の消費拡大による生産者所得の向上に向けた取組を推進する。

また、菊池米のブランド化のため、菊池市で生産されているお米を一同に集めた「菊池米食味コンクール」を実施することにより、市場及び消費者へのPRを行い、米の消費拡大と菊池ファン増加につなげることを目的とする。

② 菊池地域の役割

行政、J A菊池、きくち観光物産館、菓子組合、関係機関と連携し、6次産業化に向けた取組強化を図り、販売戦略を十分検討の上、計画的かつ重点的に情報発信や販売促進活動を行う。

また、地域の特産品である菊芋、ヤーコンについては、生産体制を確立し、新製品開発についても積極的に取り組む。

③ 七城地域の役割

行政、J A菊池、道の駅七城メロンドーム、(有)七城町銘柄米センターを中心として、米・メロン等の作物づくりを積極的に推進し、販売促進活動を行う。

また、財団法人日本穀物検定協会主催の米の食味コンクールにおいて、最高評価である特Aを受賞し続けている「七城の米」については、更なる良食味を追求し、他の地域を牽引する役割を担う。

④ 旭志地域の役割

行政、J A菊池、道の駅旭志ふれあいセンターを中心として、ホテルの里づくりを継続しつつ、特産品である畜産物はもとより良質堆肥の投入による作物づくりを積極的に推進し、「ホテル」を活かした販売促進活動を行う。

⑤ 泗水地域の役割

行政、J A菊池、道の駅泗水養生市場を中心として、特産品である酪農乳製品の開発や、赤大豆等の作物づくりを推進し、くまもとグリーン農業と環境王国菊池農業生産基準の生産制度を積極的に活用した販売促進活動を行う。

ウ 地産地消の推進

① 取組内容

ご当地グルメを開発し、地元食材の地産地消を積極的に推進するため、農業者と消費者を結び付け「顔が見え、話ができる」関係で地域の農林畜産物を購入する機会を提供するとともに、地域の農業と関連産業の活性化を推進する。

② 菊池地域の役割

J A菊池、各地域の物産館や観光協会と連携し、地産地消を推進する飲食店や旅館等の拡大に努めるとともに、地元食材のPR活動を県内外へ積極的に推

進していく。

また、農業者向けの 6 次産業化の支援を強化していくことで、地産地消の推進を図っていく。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

J A 菊池、各地域の物産館などと連携し、地域の消費者が、安心して地域の農林畜産物の購入ができるよう、各地域の特産品、こだわりを持った生産者の掘り起こしを推進し、併せて消費者と生産者とのコミュニケーションが生まれる環境を構築することで、地域の農業と関連産業の活性化を図っていく。

F 環境

ア 再生可能エネルギー施策の推進

① 取組内容

地域資源（小水力、バイオマス等）を活かした、本市の現状に即した再生可能エネルギー政策を推進することで、循環型社会のモデル地方都市を目指す。

② 全地域の役割

小水力、バイオマス等を活用した再生可能エネルギーの推進に取り組み、地球温暖化の防止、循環型社会の形成を図り、農林畜産業の活性化、新たな産業の創出、新規雇用の増加等につなげる。

G 防災

ア 防災体制の整備

① 取組内容

圏域の防災情報を一元的に収集伝達するために、既存の防災行政無線を有効活用するとともに、きくち防災・行政ナビや安心安全メール等の通信手段を活用した防災ネットワークの構築及び市民への通信手段の周知を図る。

また、防災意識の普及・啓発を図りながら、自主防災組織等の結成を促すとともに、総合防災訓練を実施するなど、市民の自主防災力の向上を図る。

② 菊池地域の役割

本庁舎において、防災情報を一元的に収集するとともに、消防団、消防本部及び警察署等と連携して情報の共有化を行い、防災行政無線、きくち防災・行政ナビ及び安心安全メール等の通信手段を活用して市民へ情報の伝達を図るとともに防災情報の収集手段を市民へ周知する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

各地域の防災情報を集約するとともに、防災行政無線、きくち防災・行政ナビ及び安心安全メール等の通信手段を活用して市民へ情報の伝達を図るとともに防災情報の収集手段を市民へ周知する。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

A 地域公共交通

ア 交通コミュニティの充実

① 取組内容

公共交通機関の利用状況とその課題を検証することで、環境の変化に伴う利用者ニーズを的確に把握し、市民の身近な交通手段である路線バス、乗合タクシー、コミュニティバスの利便性向上を図り、交通体系を維持・確保していくための取組を推進する。

② 菊池地域の役割

公共施設、病院、大型商業施設をコミュニティバス「きくちべんりカー」の運行経路に取り込むことにより、日常生活の確保、利便性の向上を図る。

また、観光利用等の2次交通の移動手段として確保し、地域経済の活性化を図る。

公共交通空白地域においても、乗合タクシー「きくちあいのりタクシー」により日常生活を確保する。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

各地域では、乗合タクシー「きくちあいのりタクシー」や路線バスを、買物や通院等の市民生活を支える移動手段として地域の実情や利用者ニーズに合った運行を進め、利便性の向上を図る。

B 道路等の交通インフラの整備

ア 幹線道路等の整備促進事業

① 取組内容

市民生活における利便性の向上と産業・経済活動を活性化させるため、圏域内外を結ぶ国・県道の整備促進や主要幹線道路及び主要施設へのアクセス道路の整備を行うことで、圏域における交通ネットワークの強化を図る。

② 菊池地域の役割

国・県道及び主要施設へのアクセス道路の整備を行い、地域内外からのアクセスに対し、十分な道路機能を保持することで、市民生活や産業、経済活動における拠点としての役割を果たす。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

主要幹線道路までのアクセス道路の整備を行い、拠点としての役割を持つ菊池地域への接続を円滑化させ、地域内における市民生活の利便性向上を図る。

C 地域内外の住民との交流・移住促進

ア 移住・定住の促進

① 取組内容

恵まれた自然環境や温泉をはじめとする観光資源を活用しながら定住化促進の取組を進める。

空き家・空き地の有効活用を図り「菊池市空き家バンク制度」を充実させ、売りたい・貸したい人の空き家・空き地情報をホームページで提供するほか、継続的な「きくち暮らし」の支援を行う。

また、移住・定住相談の総合窓口を充実させ、庁内各課の連携体制を構築しながら、移住者支援体制の整備と充実を図る。

② 菊池地域の役割

空き家・空き地情報及び移住・定住に関する情報を集約したサイトを充実させ、都市部の移住・定住希望者への情報発信を行うとともに、移住・定住支援策の充実を図る。

また、移住者や移住希望者、地域の方々が気軽に立ち寄り、情報の集約が図れる拠点づくりを行う。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

各地域内の空き家・空き地情報を集約し、各地域の特性に応じた効果的な移住・定住の受入れ体制の整備を図る。

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

A 人材の育成

ア 地域人材の育成

① 取組内容

包括連携協定を締結している大学、市内の高校、市民、行政が連携し、自立的な地域づくりと創造力豊かな人材育成を図る。

また、都市部から地域活性化に意欲のある人材を受け入れ、外部からの視点で地域活性化の核となる人材育成を図り、地域づくりを推進する。

② 菊池地域の役割

地域づくりを担う人材や組織などの発掘、育成、連携を推進するとともに、自然・歴史・伝統・文化など地域資源を活かしながら地域づくりに努め、人材等のネットワークの構築を図る。

③ 七城地域、旭志地域及び泗水地域の役割

自然・歴史・伝統・文化など地域資源を活かしながら人材と組織の育成を推進し、特色ある地域づくりに努め、構築されたネットワークを活用する。

B 職員の能力向上

ア 職員の能力向上の取組

① 取組内容

多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、各種研修等を通して職員のスキルアップを図り、本市が抱える各種の課題解決ができる人材の育成に取り組む。

また、県内の大学と締結している包括連携協定に基づき、人的・知的資源の交流・活用に係る連携協力を一層促進し、職員の政策立案能力等の向上を図るとともに、国・県等との人事交流を通じて得られた職員の実務経験を本市の業務・施策に反映させ、行政運営の効率化をより促進する。

② 全地域の役割

中心地域、周辺地域の区別なく、全ての職員の能力向上を図ることにより、市民サービスの一層の充実を図る。